



佐賀大学教職大学院 院生ライフレポート



2019年
5月号

教職大学院での学びを知る！ 成果報告会への参加を通して…

5月14日、佐賀大学教職大学院の運営協議会が開催され、その中で第3期生の先輩方による成果報告会が行われました。我々4期生は授業実践、子ども支援、教育経営それぞれのコースを代表する先輩方3名のこれまでの課題研究への取り組みを聞く中で、それぞれに下記のような気づきがありました。教職大学院に入学して1か月半、さまざまな教育課題についての考えをより深め、自分の研究を絞るこの時期に開かれた成果報告会は、我々4期生にとって実りあるものとなりました。

【成果報告会の様子】

☆ 現職院生の声 ☆

- ・2年後の目標が遠すぎて、スタートからゴールまでの全体像が見えずにいました。今回この協議会（連絡会）を通して、研究のプロセスを見せて頂きましたが少し前方の視界が明るくなり、1つの道標になったと思います。
- ・多くの文献や先行事例を読んだり、教授陣とのやり取りをしたりで膨大な労力を費やされてきたことも垣間見えました。私たち4期生も先輩方に追い付け追い越せで、まずは日々の授業を大切に少しずつ積み重ねをしていきたいと思っています。



先輩方の発表を熱心に聞いています。

☆ ストレートマスターの声 ☆

- ・各コースの研究内容を知る良い機会となり、自分が今後どのような流れで研究を進めるのかについての参考になりました。
- ・自分の研究の方向性と共通する部分があったり、新たな発見があったりと、今後の研究に役立つ気づきが多くありました。
- ・自分のコース以外の先輩の実践の中にも、教師として知っておきたい内容が含まれていたため、将来何らかの形で役立てていきたい。



初の4期生親睦会！

5月24日に入学以来、初の4期生親睦会が開催されました。現職もストレートマスターも一緒になり、和気あいあいとした雰囲気の中、それぞれの思いや、経験を語り合いました。また、5月に誕生日を迎えるストマス2名へのサプライズも大成功でした。教職大学院で共に切磋琢磨する仲間たちとの親睦を深めることができました。これからより一層、勉強に励むことができそうです。



編集者 K&H